

# MC-M シリーズ マスコンパレータ

## 設置マニュアル

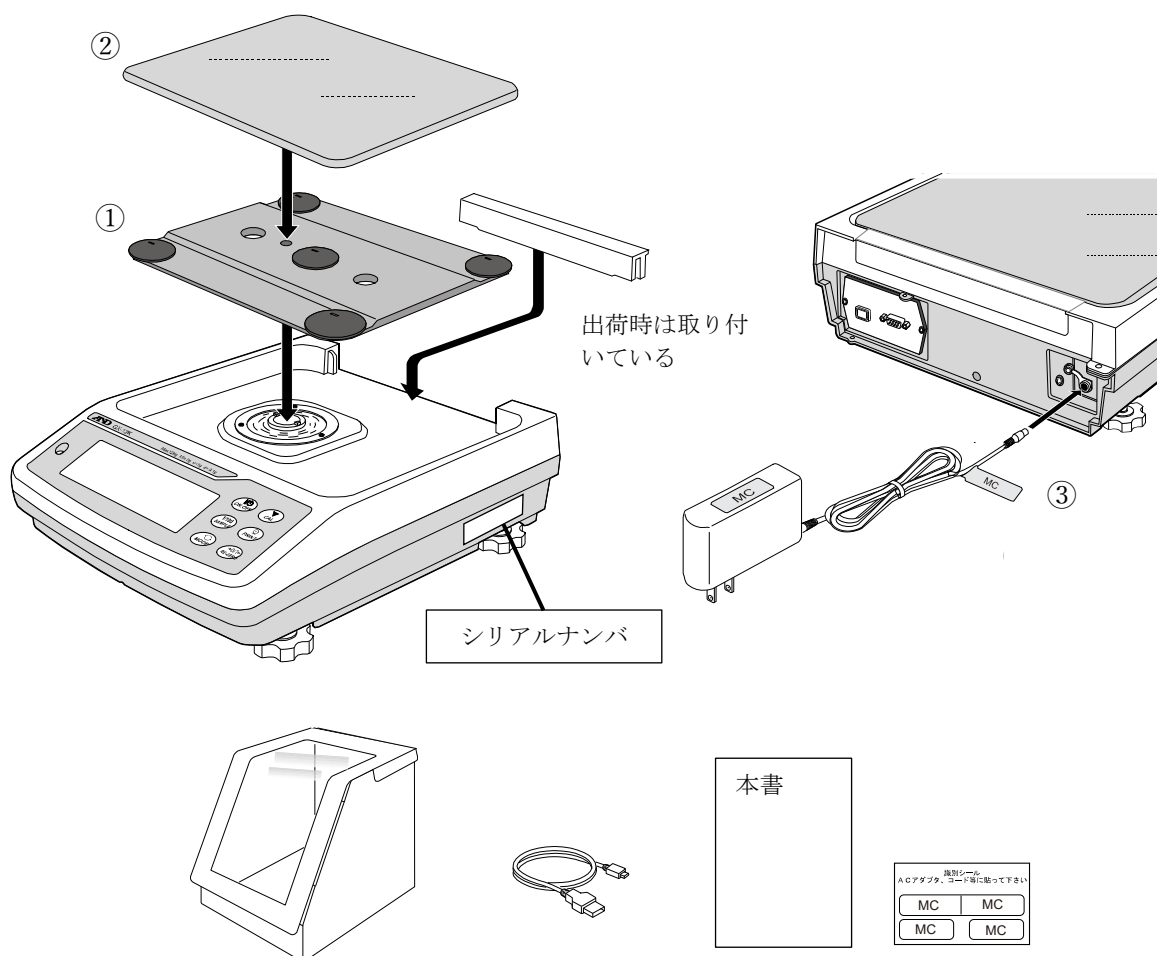


MC-10203M / MC-32002M

取扱説明書はこちらをご覧ください

- 設置上の注意は取扱説明書の“計量前の注意(設置条件と計量準備)”を参照してください。
- 本製品は精密機器です。開梱時の取り扱いには注意してください。
- 付属品がそろっているかご確認ください。
- 梱包箱等は修理時の輸送等に必要となりますので、保管されることをお勧めします。

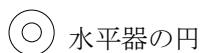
以下のように組み立ててください。



### ⚠ 注意

- 指定された専用 AC アダプタを使用してください。
- 塵埃の少ない部屋に設置してください。
- 天びん台は堅固なものを使用してください。
- エアコン等の風が直接当たらない場所に天びんを設置してください。
- 天びんは腐食性ガス、引火性ガスが漂うところに設置しないでください。
- 使用前には、AC アダプタを天びんに接続した状態で 1 時間以上通電してください。
- 天びんを接地した場所で、正しく計量できるよう必ず感度調整を行ってください。


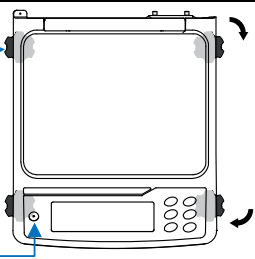

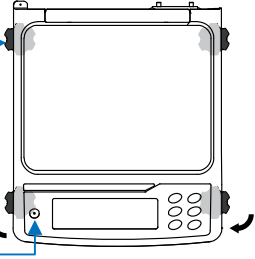

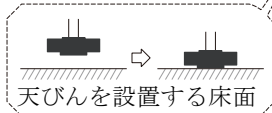
## 水平器の調整方法



水平器の円



気泡

水平器	手順	足コマの調整方法
 天びん本体の 左側が高く 傾いています。	<b>①左右の傾斜の調整</b> 足コマを回して高さを調整します。 (この例では右図のように右側を高くします。)	 足コマ → 右側を高くする。 (矢印の方向に足コマを回す) 水平器 →
 天びん本体の 背面が高く 傾いています。	<b>②前後の傾斜の調整</b> 足コマを回して高さを調整します。 (この例では右図のように前面を高くします。)	 足コマ → 前面を高くする。 (矢印の方向に足コマを回す) 水平器 →
 天びんは水平です。	<b>③足コマの確認</b> 四方の足コマが床面から浮いていないか確認します。床面から浮いている場合は、足コマを回して接地させます。 水平器の円から気泡がずれないように注意してください。	足コマが床面から浮いている場合は接地させる。 (矢印の方向に足コマを回す)  天びんを設置する床面

## 仕様

	MC-10203M	MC-32002M
ひょう量	10.2 kg	32.2 kg
最小表示	0.001 g	0.01 g
繰返し性 (標準偏差)*1	0.0035 g / 2 kg ~ 10 kg 0.0015 g / 2 kg 以下	0.05 g / 20 kg ~ 30 kg 0.015 g / 20 kg 以下
直線性*1	±0.03 g	±0.2 g
内蔵分銅による感度調整後の精度*2	±0.150 g	±1.50 g
計量皿寸法	270 × 210 mm	
本体質量	約 9.3 kg	
外形寸法	300(W) × 355(D) × 111(H) mm	
動作温度・湿度	5℃～40℃、85%RH 以下 (結露しないこと)	
電源 (AC アダプタ)	AC アダプタ規格名 : AX-TB248 入力 : AC100 ~ 240 V (+10%, -15%) 消費電力 : 約 30 VA (AC アダプタ含む)	
消費電流	DC12 V 約 0.2 A (アダプタ、オプション除く)	
防塵・防滴仕様	IP65	

\*1 良好環境下にて重心調整皿を使用した場合、または自動機にて同じ位置に載せ降ろしした場合

\*2 使用環境は急激な温湿度変化、振動、風、磁気、静電気等の影響がない状態